

★①②③=各課の中のセクション番号

★PU=POWER-UP / L=Listening / S=Speaking / W=Writing

★MP=My Project (スピーキング活動)

★PT=パフォーマンステスト

★関=コミュニケーションへの関心・意欲・態度 / 表=外国語表現の能力 / 理=外国語理解の能力 / 知=言語や文化についての知識・理解

本「年間指導計画（例）② —評価規準作成資料付き—」は実際に指導計画を作成される場合の目安です。各学校の実態に応じて、適宜、調整するなどしてご利用ください。

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
			4		1 ～ 3	<p>Classroom English 英語を使ってみよう</p> <p>□授業で用いられる英語表現を用いて、コミュニケーションを図る。</p>	<p>○ ○</p>	<p>○ ○</p>			<p>○ ○</p>	<p>○ ○</p>	<p>○ ○</p>	<p>○ ○</p>
		<p>辞書を読んでもみよう</p> <p>□辞書を用いて、英語についての知識を身につける。</p>					○	<p>○辞書を活用して、積極的に英語を使おうとしている。[活動の観察]</p> <p>○語と語のつながりに注意して、正しく文を書く。 [記述分析]</p>	○			○		

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
			(4)		6 ～ 7	1	Did You Enjoy Your Vacation? 由紀とウッド先生は、お互いの春休みについて語る。 ①自分の体験を説明する。 ②ものの様子を描写する。 ③行動を描写する。 □英語でコミュニケーションを図ろうとする意欲を持つ。 □過去時制の表現を正しく身につけ、運用する。	文法事項 ①一般動詞の過去形(不規則動詞) I went to Kyoto with my friends. I took a lot of pictures there. ②be 動詞の過去形 I was busy with my homework. Was it difficult? The math questions were very difficult for me. ③過去進行形 What was she doing? She was playing tennis with her friends.			○	○		
2	PU	1	W 連休の思い出 □まとまりのある英語を読んで、概要を理解する。 □まとまりのある英語を書いて、伝えたいことを表現する。	文法事項 過去形(一般動詞, be動詞)			○	・文章の読解 モデルの日記を読む。 「日記を読もう」 ○ ・英作文 自分の日記を書く。 「休日のできごと」	○日記を読んで、筆者の体験を正確に読みとる。 [(後日)テスト] ○過去の体験や気持ちが読み手に伝わるように、文と文のつながりに注意して文章を書く。 ○既習の文法表現を正しく使う。 [記述分析]			○		
5	1 ～ 2		英語のしくみ ① □過去形や過去進行形などの文構造について復習する。	文法事項 過去形(一般動詞, be動詞) 過去進行形 音声 イントネーション, 音変化, 区切り	○	○		○ ・英作文 過去の出来事を英語で書く。 「写真を紹介しよう」 ・インタビュー 写真についての質問や応答をする。 「写真紹介を読んで」	○時制に注意して、過去の事実を正しく書く。 [記述分析] ○読んだことについて積極的に問答しようとしている。 [活動の観察]	○			○	

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点									
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知						
			(5)		6	2	A Trip to Finland 交換留学でフィンランドへ行くことが決まった由紀がマイクと対話する。 ①「～する予定です」とすでに決まっていることを言う。 ②「～しようと思う」と今この時点で決めたことを言う。 ③「～でしょう」と未来のことを言う。 □未来の予定や意思を表す表現を正しく身につけ、運用する。	文法事項 ①未来の表現：be going to ～ I'm going to play soccer with my friends. Are you going to play at the park? ②未来の表現：will I will answer it. ③未来の表現：will Will it be sunny? It'll be fun.			○	○			<ul style="list-style-type: none"> スピーチ (impromptu) ①「週末の予定」について、ペアで1分間スピーチをする。 ②「私ならこうする」と題して、買い物に行ったが財布を忘れたなどの場面設定で、ペアで1分間スピーチをする。 ○英作文 ③上記①②で発話した活動「夏休みの予定」という題で再度行い、書きやすくしてから英語で箇条書きにする。英文の行数や語数も測定。 	○未来の予定について積極的に伝えようとしている。[活動の観察] ○録画して分析する場合。 ○未来の予定を正しく書く。 [記述分析]	○			
2	PU	2	L&S 天気予報と予定 □天気などの身近な情報を表す表現を正しく身につけ、運用する。	語句・表現 How will the weather be there tomorrow? It'll be snowy and cold. 天気を表す語句 音声 似ている語の発音練習	○				<ul style="list-style-type: none"> 聞きとり 天気予報を聞いて、情報収集する。 「天気予報」 対話 天気予報をもとに、行動計画をつくる。 「明日の計画」 音声トレーニング 発音クリニック 	○天気予報を聞いて、情報を正しく聞きとる。 [記述分析] ○聞きとった天気予報をもとに、自分の考えを言い合う。 [活動の観察] ○イントネーションやリズムに注意して、正しく発音する。 [活動の観察]	○				○			○		

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知
6	6 ～ 7	3	What Can We Do for Others? 世界の多くの国で行われている Charity Walk という慈善活動につ て知る。 ①条件についての情報を伝える。 ②必要か不必要かの考えを伝える。 ③自分の考えを言えるようにする。 □義務や禁止を表す表現を正しく身 につけ、運用する。 □自分の考えを伝える表現を正しく 身につけ、運用する。		<u>文法事項</u> ①助動詞must You must wait for dinner. ②have to ～ / don't have to ～ Do we have to buy a cake for her? No. We don't have to . ③接続詞 that I think (that) that's too early for me. I don't think (that) I'll be late.				○	・読解 ①本文のウェブページからチャ リティーウォークの情報を正 しく読みとる。 ・対話 ②義務や禁止されていることに ついて説明する。 「学校のルール」 ・インタビュー ③テーマを決めて、それにつ いての感想を伝える。 「自分の学校について」	○時刻、場所、しなければならない ことなどを正しく読みとる。 [記述分析] ○積極的に相手に説明しようとして いる。 [活動の観察] ○自分の考えを理論的に伝える。 ○正しい英語で表現できる。 [PT]			○	
2	PU 3	S 電話①(依頼する・誘う) □電話で用いる定型表現を身につ け、運用する。 □誘ったり、依頼したり、約束した りする場合に用いられる表現を正 しく身につけ、運用する。		<u>語句・表現</u> Hello, Kenta? This is Emily. Will you ～? Shall we ～? Yes, let's.				○	・音読、暗唱 ・条件つき対話 ある条件下で定型表現を活用 した対話練習を行う。 ・対話 自分の予定に合わせて相手を 誘ったり約束したりする。	○場面に応じた読み方ができるよ うに音読・暗唱する。 [PT] ○質問や依頼に適切に応じる。 [活動の観察] ○自分の考えや大切な情報を相手に 正しい英語で伝える。 [PT]			○		

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
(6)	1 ～ 2		英語のしくみ ② □未来表現、接続詞などの文構造について復習する。	<u>文法事項</u> be going to ～, will, must, have to ～, should, I think (that) ～ <u>音声</u> イントネーション、音変化、区切り				○	<ul style="list-style-type: none"> 英作文 前回の「夏休みの予定」をその後学んだ表現も加えて難易度を高めた英文を書く。 スピーチ 書いた内容をスピーチで発表する。 	○既習表現を用いて、自分の予定やそれに対する気持ちや期待感を正しく書く。 [記述分析] ○自分の予定やそれに対する期待を正しく伝える。 [PT]		○		○
	3	MP 4	スキット作りを楽しもう □既習事項を用いて積極的に対話を発展させる方法を学び、スキットを演じる。	<u>文法事項</u> 文(疑問文)、助動詞などの既習事項	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 英作文 自己紹介の例文を読み、それに対して、適切に回答する内容を書き込む。 スキット ペアで 6～8 文のスキットを作り、発表する。 	○相づちを打ったり、質問をしたり、感想を述べたりできる。 ○できるだけ多くの文で応答しようとしている。 [記述分析] ○正しい英文でスキットを作る。 ○積極的にスキットを表現しているか。 [PT]	○		○	○
7	4 ～ 5	4	Eigo Rakugo 古典落語の英訳版。 ①The Hammer ある店のケチな主人が金づちを借りようとしたときの話。 ②A New Point of View よっさんととくさんのどちらが節約家なのかを話している。 □まとめのある落語の文章を読んで、内容を理解し、落ちを理解する。どちらかひとつを選んで演じてみる。	<u>語句・表現</u> May I help you? Why not? all right point of view			○	○	<ul style="list-style-type: none"> 文章読解 落語の話の展開を理解し、落ちのおもしろさを理解する。 登場人物になりきって落語を演じる。 感想文 友だちの落語を聞いて感想を書く。 	○内容を正しく理解し、そのおもしろさを読みとる。 [記述分析] ○書かれた内容が表現されるように音読する。 [PT] ○友だちの落語の発表について、感想を書く。 [記述分析]			○	○

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点						
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知			
			9	5 ～ 6		5	Gulliver's Travels 『ガリバー旅行記』についての対話。 ①ものの存在を描写する。 ②物語の内容を説明する。 ③条件を説明する。 □ものの存在を表す表現や、時や条件を示す節の用法を正しく身につけ、運用する。	文法事項 ①There is / are ～. There is a good restaurant near here. ②複文 When you called me, I was sleeping in bed. If it's sunny, I'll go cycling with my brother.	○			○			○ ・対話 ①絵に描かれたものについて説明したり、問答したりする。 「何がいくつ」 ○ ・英作文 ②高校生になったときや 25 歳のときなど、将来しようと思うことや、なりたい職業などについて、できるだけ多く英文を書く。 「○○歳で何をする？」 ○ ・英作文 ③自分のおすすめの観光地に行ったら「～がある/できる」「～のとき、…する」など既習事項を使って紹介文を書く。 「もし○○に行ったら」	○絵に描かれた事実を積極的に聞き手に伝えようとしている。 [活動の観察] ○自分の考えを積極的に伝えようとしている。 ○正しい英文で表現している。 [記述の分析] ○自分の考えが伝わるように文章を書く。 ○正しい英文で表現している。 [記述の分析]	○	
2 ～ 3	PU 4	S ファーストフード店で □買い物で用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。	語句・表現 May I help you? I'll have a hamburger, ～. What size cola would you like, small, medium, or large? Would you like anything else?	○	○	○		○音読, 暗唱 定型表現の音読練習をする。 ○ロールプレイ 「ハンバーガー注文」 定型表現の運用練習をする。	○(ファーストフード店で)場面に応じた注文の言い方ができるように音読・暗唱をする。 [PT] ○注文の場面で必要な事गरらるを正しく伝える。 ○質問に適切に応じる。 [PT]	○								

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点				
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知	
10	6	6	A Work Experience Program 職場体験を通して、由紀、武史、桃子が将来の夢について語る。 ①自分の夢について話す。 ②行動の目的を説明する。 ③ものを描写する。 □不定詞の用法を正しく身につけ、運用する。		文法事項 不定詞 ①名詞的用法 I want to be a music teacher. Do you want to sing with students? ②副詞的用法 I went to Tokyo to see my aunt. ③形容詞的用法 I want something to drink .					<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	3	PU 5	L&W インタビュー記事を書く □対話の内容から大切な情報を聞きとり、それらを英語で書く。		文法事項 不定詞などの既習事項 音声 イントネーション、音声変化					<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点							
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知				
(10)	1 ～ 2		英語のしくみ ③ □There is / are 構文, 接続詞, 不定詞について復習する。	<u>文法事項</u> There is / are 構文, 接続詞 when / if, 不定詞 <u>音声</u> イントネーション, 音声変化, 区切り				○		・読解 既習事項を用いた物語や説明文を読む。	○書かれた内容や考え方などをとらえる。 [(後日)テスト]				○			
11	6 ～ 7	7	If You Wish to See a Change セヴァン・カリス=スズキが, 長年取り組んでいる活動と自身の信念について語る。 ①人の行動を説明する。 ②変化の様子を描写する。 ③人の行動を説明する。 □動名詞の用法や, SVC, SVOO の文構造を正しく身につけ, 運用する。	<u>文法事項</u> ①動名詞 I enjoy playing tennis. I like playing tennis too. ②SV (=look / become) C (形容詞) You look really cool. ③SVOO I'll give you a present tomorrow.	○	○			・対話 テーマに沿って対話する。 ①「私の特技」 ②「～へのプレゼント選び」 [PT] ・読解, 英作文 セヴァン・カリス=スズキが話していることについての感想, または「伝説のスピーチ」を読んで感想を書く。	○自分の考えを積極的に伝えようとしている。 [活動の観察] ○自分の考えを正しく伝える。 [PT] ○物語の内容を正確に読みとる。 ○自分の感想を正しく表現する。 [記述分析]	○				○	○		
	2 ～ 3	PU 6	S 道案内① □道案内で用いる定型表現を正しく身につけ, 運用する。	<u>語句・表現</u> Would you like some help? Could you tell me the way to the station? How long will it take? It'll take about five minutes.				○		・音読, 暗唱 ・対話 役割を決めて道案内する。 「道案内」 ・スキット 「道案内」	○場面に応じた読み方ができるように音読・暗唱する。 [PT] ○道案内の場面で, 必要な事ながら正しく伝える。 [PT] ○質問に適切に応じる。 [PT] ○道案内の対話を正しく表現する。 [記述分析]	○				○	○	○

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点				
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知	
(11)	1 ～ 2		英語のしくみ ④ □動名詞, SV(=look / become)C(形容詞), SVOO などの文構造について復習する。	文法事項 動名詞, SV(=look / become)C(形容詞), SVOO 音声 イントネーション, 音声変化, 区切り			○		・読解 既習事項を用いた物語や説明文を読む。	○書かれた内容や考え方などをとらえる。 [(後日)テスト]			○		
12	4 ～ 5 5	MP	スピーチをしようーこんな人になりたい □既習事項を用いて, 自分の夢をスピーチ形式で表現する。	文法事項 不定詞などの既習事項			○		・音読 本文を用いて, スピーチの練習をする。 ○・英作文「こんな人になりたい」構成や文のつながりを考えながら, 自分の夢についてまとめた文章を書く。 ○ ・スピーチ 書いた文章を原稿として, スピーチする。	○スピーチの内容が伝わるように, 適切な音声で音読する。 [PT] ○自分の考えが読み手に正しく伝わるように, 文構造や文章構成に注意して文章を書く。 [記述分析] ○考えが伝わるように, 適切な音声で積極的に話そうとする。 [PT]		○		○	
	4 ～ 7	8	Friendship across Time and Borders イラン・イラク戦争のときにトルコの人たちが日本人を救出してくれたこと背景にある, 日本とトルコの友好関係を紹介。 □まとまりのある文章を読んで, 内容を理解する。	語句・表現 on the way home because of keep up ～			○		・文章読解 まとまりのある文章を, 物語の展開を理解しながら読み進める。 ○ ・紙芝居 本文のピクチャー・チャートで紙芝居を演じる。 ○ ・英作文 物語についての感想文を書く。	○物語の概要やあらすじを理解する。 [(後日)テスト] ○読んだことについて要点を話して表現する。 [PT] ○読んだことについて感想を書く。 [記述分析]			○		○

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知
			1	6 ~ 7		9	A Video Project 武史のクラスでは、留学生のサムの学校に学校紹介ビデオを作ることになった。 ①プロジェクトを相談する。 ②くわしく説明する。 ③活動や考えを説明する。 □形容詞の比較級や最上級、原級を用いた比較表現を正しく身につけ、運用する。 □まとまりのある文章を読んで、内容を理解する。	文法事項 形容詞の比較変化 ①比較級 It's smaller than Japan. France is larger than Japan. ②最上級 The Nile River is the longest river in the world. ③原級 He's as big as yours.	○			○			○
2	7 ~ 3	PU	S 買い物②(シャツを買う) □買い物で用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。	語句・表現 Do you have a bigger one? I'll take it.	○	○		○	○	○	○	○	○	○	

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知
			2	6		10	So Many Countries, So Many Customs. マイクと桃子がそれぞれの異文化体験を語り合う。 ①行為について描写する。 ②好みについて説明する。 ③ことばがもたらす誤解について説明する。(復習)	□形容詞や副詞の比較級や最上級, 原級を用いた比較表現を正しく身につけ, 運用する。	文法事項 形容詞, 副詞の比較変化 ①more, most を伴う形容詞 It was more difficult than Questions 1 and 2. It was the most difficult of all the questions. ②better, best の用法 I like summer better than winter. I like summer the best .			○	○		
2 ~ 3	PU 8	W&S 賛成意見・反対意見を言おう □自分の考えを, まとまりのある英語で言ったり, 書いたりする。	文法事項 接続詞, 比較表現などの既習事項	○	○			○考えをまとめよう。 モデル展開例に自分の意見を書き込む。 ・討論会 グループで意見交換する。 「どっちがいい？」	○自分の考えが相手に伝わるように, 接続詞や副詞を用いて書く。 [記述分析] ○聞き返すなどして, 積極的に相手の意見や考えを理解しようとしている。 [活動の観察] ○与えられたテーマについて意見を言う。 [PT]	○		○			

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点				
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知	
(2)	6	11	Yui—To Share Is to Live 白川郷の合掌造りを通して、人と人との関わりについて武史と由紀が発表する。 ①ものの様子を描写する。 ②ものの用途を説明する。 ③体験について語る。(復習)	文法事項 ①受け身の構造 They are made in Hokkaido. ②動作主のある受け身 It was written by my grandfather.	○	○			・対話 ①②受け身を用いて、身の回りのものを説明する。 「クイズ これは何」 ・作文 ③身近な地域のよさを、まとまりのある英語で書く。 「紹介：私の住むところ」 ・Show & Tell ④書いた内容をもとに、英語でスピーチをする。	○事実を相手に積極的に伝えようとしている。 [活動の観察] ○自分の考えが相手に正しく伝わるように、段落の構成に注意して文章を書く。 [記述分析] ○身近なものについて簡単なスピーチをする。 [PT]	○	○			
			□受け身の文を正しく身につけ、運用する。 □サンプル説明文の構成を理解し、まとまりのある文章を書く。			○									
3	1 ~ 2	PU 9 う	L 観光ガイドの説明を聞き取る □まとまりのある英語を聞いたり読んだりして、概要を理解する。	文法事項 既習事項	○				・説明文の聞き取り 聞いた内容から、説明の概要を理解する。 ・説明文の読解 英語の説明を聞き、その説明に適する選択肢を読んで答える。	○まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞きとる。 [(後日)テスト] ○正しく聞いて理解し、正確に読みとる。 [(後日)テスト]				○	
	1 ~ 2		英語のしくみ ⑤ □比較変化、受け身などの文構造について復習する。	文法事項 比較変化、受け身 音声 イントネーション、音変化、区切り				○	・英作文 身近なものを英語で書いて、説明する。 「紹介：日本のもの」	○ものを描写する英語の文章を正しく書く。 [記述分析]	○				○

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点				
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知	
(3)	4 ～ 5	MP 6	CMを作ろうーこんなものがほしい □既習事項を用いて、自分の作りたい魅力的な商品の CM アイデアを受け手にとって魅力的に英語で表現する。	文法事項 助動詞、接続詞、比較表現などの既習事項 語句・表現 a pair of ~ This is the most useful ~. If you buy ~, you can Check it out!, etc.				○	<ul style="list-style-type: none"> 英作文 構成を考えながら、自分の理想とする発明品についてまとまった文章を書く。 「こんなものがほしい」 スピーチ 書いた文章を原稿として、スピーチする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えが読み手に正しく伝わるように、文章構成に注意して文章を書く。 [記述分析] ○考えが伝わるように、適切な音声でスピーチする。 [PT] 		○		○	
	4 ～ 6	12	Her Dream Came True ある女子中学生の父への思いを託したクマのぬいぐるみが世界を巡る。 □まとまりのある文章を読んで、内容を理解する。	語句・表現 come true Would you ~?				○	<ul style="list-style-type: none"> 文章読解 まとまりのある文章を、物語の展開を理解しながら読み進める。 英作文 主人公の心情を、感謝の手紙として書く。 「感謝の手紙」 	<ul style="list-style-type: none"> ○物語のあらすじを積極的に読みとる。 [(後日)テスト] ○読んだことをもとに、主人公の心情を適切に表現して書く。 [記述分析] 			○		○
(6)			Extensive Reading Maria Talks about Her Life. □まとまりのある文章を読んで、概要を理解する。	語句・表現 one day get out of ~ not ~, either go back There are no ~.				○	<ul style="list-style-type: none"> 文章読解 物語の内容を示す絵を、順番通りに並べかえる。 映画に学ぶ 映画の台詞を聞いて情報を正しく理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○物語のあらすじを正確に読みとる。 [(後日)テスト] ○登場人物の台詞を聞いて情報を理解する。 [記述分析] 			○		○

